



なりわ祭り (10月30日・31日 成羽町総合福祉センターほか)

地域おこしイベント「第21回なりわ祭り」が2日間にわたって開催され、多くの来場者でにぎわいました。初日は、屋外特設ステージで子ども神楽や大道芸、2日目にはヒーローショーも行われ、来場した親子連れらは、あいにくの天候にもかかわらず大変盛り上がっていました。また友好都市の北海道奈井江町の特産品や地域団体や商工会、農協などによる串焼き、鮎の塩焼き、地元野菜、農機具などの販売も行われました。



ヒーローとの握手会に大喜びの子どもたち



人工林の倒木被害

台風23号 ~つめ跡~ (10月20日~22日 災害対策本部設置)

中四国、近畿地方を縦断する形で襲った超大型の台風23号。10月20日ごろからは市内でも猛烈な風と雨が吹き荒れ、各地域につめ跡を残しました。
市道等の土木災害281件(崩土・倒木・落石等)、農林災害376件(人工林倒木・農林道・農地・ハウス施設等)、家屋146件(住家半壊・一部破損等)、学校施設18件、社会教育施設22件、公営住宅11件、商工観光施設19件、消防施設3件、上下水道被害9件。の被害がありました。
概算被害総額は3億8800万円(10月29日現在災害集計)



山林の土砂災害により、遮断された県道新見川上線(備中町平川井川地区)

旧埴原家住宅一般公開 (10月10日 石火矢町旧埴原家住宅)

市が復元工事を行っている市重要文化財の武家屋敷「旧埴原家住宅」が一般に公開されました。同住宅は、茶室建築の手法を取り入れた数寄屋造りの貴重な武家屋敷で、随所に珍しい工法が施されています。市文化財保護審議委員の松前俊洋さんの説明会には延べ100人を超える見学者が訪れ、興味深く熱心に聴き入っていました。復元完了は17年3月の予定。



~秋の収穫祭~ (10月17日 川上フラワーフルーツパーク)

秋晴れの中、川上町仁賀で「秋の収穫祭」が開催され、地元住民を中心に市内外から約1000人が訪れました。ステージでは「子供神楽」「鳴滝踊り」や、地元女性グループ「ひまわり会」による笠踊りなどでにぎわいました。また新鮮野菜やうどん、民芸品などの販売もありました。

100歳おめでとうございます (10月26日 市内病院)

平野あきさん(新町)が100歳の誕生日を迎え、広兼健康福祉部長らが大杉病院を訪問し長寿を祝いました。花束や記念品を手渡されると満面に笑みを浮かべて感謝の言葉を述べられました。長寿の秘訣は「くよくよせず明るく。そして何でも食べること」だそうです。市内の100歳以上の高齢者は11月4日現在で25人(男性1人、女性24人)。



~心地よい秋の日差しのもと~ (11月7日 有漢町)

秋晴れの好天のもと「第7回かざぐるまウォークinうかん」が開催されました。参加者は錦秋の有漢路約10kmのコースを思い思いのペースでウォーキングしました。途中、季節外れの「鈴尾のシダレザグラ」(市指定文化財)が、咲いているのを目にした参加者は、感激の声をあげていました。

